

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【公開番号】特開2006-20259(P2006-20259A)

【公開日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-003

【出願番号】特願2004-220958(P2004-220958)

【国際特許分類】

H 04 Q 7/38 (2006.01)

H 04 M 1/00 (2006.01)

H 04 M 1/66 (2006.01)

【F I】

H 04 B 7/26 109 R

H 04 M 1/00 V

H 04 M 1/66

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月30日(2005.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の無線通信方式で無線通信が可能なヘッドセット装置であって、

前記所定の無線通信方式は、通信する相手の装置との間でデータ転送を可能とする第1の通信モードと、無線接続された状態のままで前記第1の通信モードでの通信よりも長い通信周期で相手の装置との間で無線通信を行う第2の通信モードとを少なくとも有し、

前記所定の無線通信方式で無線通信を行う通信手段と、

前記通信手段の通信状態が前記第1の通信モードのとき、当該ヘッドセット装置をヘッドセットとして機能させ、前記通信状態が前記第2の通信モードのとき、当該ヘッドセット装置をセキュリティ用の無線キーとして機能させる制御手段と

を有することを特徴とするヘッドセット装置。

【請求項2】

前記制御手段は、当該ヘッドセット装置を前記ヘッドセットとして機能させるとき、無線通信の送信電力を大きく設定し、

当該ヘッドセット装置を前記無線キーとして機能させるとき、無線通信の送信電力を小さく設定する

ことを特徴とする請求項1記載のヘッドヘッド装置。

【請求項3】

所定の無線通信方式で無線通信が可能な通信端末装置であって、

前記所定の無線通信方式は、通信する相手の装置との間でデータ転送を可能とする第1の通信モードと、無線接続された状態のままで前記第1の通信モードでの通信よりも長い通信周期で相手の装置との間で無線通信を行う第2の通信モードとを少なくとも有し、

前記所定の無線通信方式で無線通信を行う通信手段と、

前記通信手段の通信状態が前記通信状態が第1の通信モードのとき、当該通信端末装置を前記通信する相手の装置とデータ通信させ、前記通信状態が前記第2の通信モードのとき、当該通信端末装置をセキュリティ用の無線キーとして機能させる制御手段と

を有することを特徴とする通信端末装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、当該通信端末装置を前記通信する相手の端末と通信させるときは、無線通信の送信電力を大きく設定し、

当該通信端末装置を前記無線キーとして機能させるときは、無線通信の送信電力を小さく設定する

ことを特徴とする請求項 3 記載の通信端末装置。

【請求項 5】

ヘッドセット装置と、そのヘッドセット装置と所定の無線通信方式で無線通信が可能な通信端末装置を含む通信システムであって、

前記所定の無線通信方式は、通信する相手の装置との間でデータ転送を可能とする第1の通信モードと、無線接続された状態のままで前記第1の通信モードでの通信よりも長い通信周期で相手の装置との間で無線通信を行う第2の通信モードとを少なくとも有し、

前記ヘッドセット装置は、

前記所定の無線通信方式で無線通信を行う通信手段と、

前記通信手段の通信状態が前記第1の通信モードのとき、当該ヘッドセット装置をヘッドセットとして機能させ、前記通信状態が前記第2の通信モードのとき、当該ヘッドセット装置をセキュリティ用の無線キーとして機能させる制御手段とを備え、

前記通信端末装置は、

前記所定の無線通信方式で無線通信を行う通信手段と、

前記通信手段の通信状態が前記第1の通信モードのとき、当該通信端末装置を前記通信する相手の装置とデータ通信させ、前記通信状態が前記第2の通信モードのとき、当該通信端末装置をセキュリティ用の無線キーとして機能させる制御手段とを備えた

ことを特徴とする通信システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決し、目的を達成するため、本発明は、ヘッドセット装置と、そのヘッドセット装置と所定の無線通信方式で無線通信が可能な通信端末装置を含むシステムであって、

前記所定の無線通信方式としては、通信する相手の装置との間でデータ転送を可能とする第1の通信モードと、無線接続された状態のままで前記第1の通信モードでの通信よりも長い通信周期で相手の装置との間で無線通信を行う第2の通信モードとを少なくとも有し、

前記ヘッドセット装置は、前記所定の無線通信方式で無線通信を行う通信手段と、前記通信手段の通信状態が前記第1の通信モードのとき、当該ヘッドセット装置をヘッドセットとして機能させ、前記通信状態が前記第2の通信モードのとき、当該ヘッドセット装置をセキュリティ用の無線キーとして機能させる制御手段とを備え、

前記通信端末装置は、前記所定の無線通信方式で無線通信を行う通信手段と、前記通信手段の通信状態が第1の通信モードのとき、当該通信端末装置を前記通信する相手の装置とデータ通信させ、前記通信状態が前記第2の通信モードのとき、当該通信端末装置をセキュリティ用の無線キーとして機能させる制御手段とを備えたこと特徴とする。